



食を支える多職種・異業種連携システムの構築

～京都の取り組み～

京都では摂食・嚥下についての共通基準を設けるなど、自治体としても取り組みが進んでおり、それが医療・介護・食品業界などの連携につながっています。この取り組みの現場から、素晴らしいお話を聴かせていただきます。

2019.9.28(土)

13:00 入場 13:30 開演

会場：秋田社会福祉会館・合同研修室

参加費：500円／あふか賛助会員 **無料**

要予約

定員 **100名** 申し込み締切：9/21(土)
※懇親会は秋田市内を予定しております。
18:00～先着30名、会費5,000円。

お申し込み方法

①氏名②所属③職種④懇親会の参加有無を記入の上、メールでお申し込みをお問い合わせ先：(代表) 山田
メールアドレス：hateao730@yahoo.co.jp

※申し込みはメールのみ



01

講演

京滋摂食嚥下を考える会

顧問 荒金英樹先生

(愛生会山科病院 外科)

「食を支える多職種・異業種連携システムの構築～京都の取り組み～」

『最期まで口から食べ続けることであの新宿と覇権争いをしている、伝統を活かしつつ変える男が京都からやってきた』

BY. 小菅一弘 (秋田食介護研究会)



【荒金英樹先生略歴】

1992年京都府立医科大学卒業、1992年京都府立医科大学第一外科、1993年済生会京都府病院 外科、1996年京都府立医科大学 消化器外科、2000年一般社団法人愛生会山科病院 外科医長、2004年一般社団法人愛生会山科病院 消化器外科部長、2010年京滋摂食嚥下を考える会代表世話人、2019年京介食推進協議会会長

02

取り組み報告

あふかオリジナル「介護予防食」の試食あり

秋田食介護研究会秋田市支部あふか 代表 山田綾子

秋田食介護研究会 代表 小菅一弘

(ジュネスデンタルクリニック院長)

【協賛企業】

企業組合秋田福祉サービス、池田ライフサポート&システム株式会社、株式会社クリニック、BAR潮、ジュネスデンタルクリニック、せいとく会 菅医院、秋田食介護研究会、酒菜や 香蔵、イタリア料理体験教室ペコリーナ、合同会社 JEGL'S、天寿酒造株式会社
ポスター制作：マジックアワードデザイン

